

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.26)No.	4035	(H.25)No.	4035
-----------	------	-----------	------

事務事業名	消防ポンプ自動車等整備事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
消防本部	消防救急室	谷野 賢	

会計区分	事業コード	2201・4522
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	消防費	消防ポンプ自動車等整備事業
項	消防費	(小事業名)
目	消防施設費	消防ポンプ自動車等整備事業

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	2	安全で安心な地域づくり
	施策	2	消防・救急
	小施策	1	消防体制の充実・強化
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
警防業務全般について万全を期することを目的とします。
事業内容
消防ポンプ自動車等の整備・更新を計画的に行います。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.25年度(事業量・取組実績)	H.26年度(事業量・取組計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	
主な事業の実績・計画	【社会資本整備総合交付金事業】 指揮広報車 5,919千円  水槽車 40,007千円 震災時及び水利不便地における対応車両、H.26年度分の前倒し		【緊急防災減災事業】 消防ポンプ自動車(水槽付CD-1) 36,579千円  指令車 4,100千円	【緊急防災減災事業】 はしご車(30m級) 170,300千円	指揮広報車 2台 査察車 1台 9,079千円	

	H.25年度(決算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費	45,926千円		40,679千円	170,300千円	9,079千円
内訳(千円)					
国・県支出金	25,168				
地方債	19,300		37,600	169,500	8,200
その他( )					
一般財源	(0) 1,458	0	3,079	800	879
人工数					
職員	0.20人		0.20人	0.20人	0.20人
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円) 1,520千円	0千円	1,520千円	1,520千円	1,520千円
①+②総事業費	(0千円) 47,446千円	0千円	42,199千円	171,820千円	10,599千円

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題) 車両更新計画に基づき水槽車を新規購入しました。機能的には、6,000リットルの水を積載し、水利不便地の対応が可能となり、緊急時浄水装置を備える等、資機材・装備の機能強化を図りました。大規模地震災害等に備え、今後も警防・救助体制に万全を期するため、消防車両等の計画的な整備・更新を行う必要があります。	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容) 財政状況が厳しい中、国の補助事業の活用など、引き続き、財源の確保に努めます。
---	--

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	消防施設等の整備・充実など消防対応力の強化を図りました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
警防業務全般に万全を期するため、継続して消防ポンプ自動車等を整備・更新していく必要があります。	